

第1号～第30号 総目次

	創刊号
情報と情報財に対する権利…………… 鄭 成思(鈴木 賢・坂口一成)	3
判断機関分化の調整原理としての包袋禁反言の法理…………… 田村 善之	11
最近の裁判例にみる禁反言の研究：新版…………… 吉田 広志	41
パテント・プールの独禁法上の違法性とその効力	
—アルゼ株式会社対日本電動式遊技機特許株式会社・特許実施料返還請求 事件への鑑定意見書—…………… 吉田 克己	93
日本の医薬品産業と研究開発 —競争政策の観点から—…………… 稗貫 俊文	133
特許法における属地主義の原則の限界…………… 梶野 篤志	159
第2号	
包括的クロスライセンスと職務発明の補償金額の算定…………… 田村 善之	1
知的財産法における属地主義の原則	
—抵触法上の位置づけを中心に…………… 横溝 大	17
カードリーダ事件最高裁判決の理論的考察…………… 駒田 泰土	43
複数主体が特許発明を実施する場合の規律	
—いわゆる共同直接侵害について—…………… 梶野 篤志	63
著作物利用のための手段を提供する者に対する差止め…………… 佐藤 豊	77
米国における均等論制限理論：“Dedication Rule”について	
—Johnson & Johnston v. R. E. Service 事件を中心に—…………… 田口 哲久	93
音楽著作物の類似性の範囲について —記念樹事件—…………… 松本 有啓	121
ソフトウェアの表示画面について著作権侵害を否定した事例	
—PIM ソフトウェア事件—…………… 小林 基子	135
第3号	
Theory of Intellectual Property Law…………… Yoshiyuki TAMURA(城山康文)	1
<競争的繁栄>と知的財産法原理 —田村善之教授の知的財産法理論の 基礎に関する法哲学的検討—…………… 長谷川 晃	17
知的財産関連産業と知的財産の国際化：独占促進と開発阻害？ …………… Peter DRAHOS(立花市子)	35
Intellectual Property Industries and the Globalization of Intellectual Property: Pro-Monopoly and Anti-Development?…………… Peter DRAHOS	65
著作権の制限と「クリックラップ」ライセンス：著作権取引はどうなるのか？ …………… Lucie GUIBAULT(会沢 恒)	91
権利管理システムのためのフェアユース・インフラストラクチャ …………… Dan L. BURK & Julie E. COHEN(会沢 恒)	131

契約と技術による著作権の拡張に関する日本法の状況	
—ギボア報告およびパーク報告に対するコメント—…………… 曾野 裕夫	185
冒認出願と真の権利者保護…………… 松田 竜	195
建築の著作物と同一性保持権…………… 才原 慶道	217
第4号	
国際化、現代化及び法典化 —中国知的財産権制度発展の道— …………… 呉 漢東(鈴木 賢・金 勲)	1
Internationalization, Modernization, and Codification: The Way of China Intellectual Property Development…………… WU Handong	17
WTO加盟後の中国著作権戦略についての分析 …………… 胡 開忠(鈴木 賢・金 勲)	33
Analysis of China's Copyright Strategies After its Entry into WTO …………… HU Kaizhong	49
中国著作権法における職務著作について…………… 彭 涛(鈴木 賢・金 勲)	65
On the Perfection of 'Work Made for Hire' Under Chinese Copyright Law …………… PENG Tao	77
強力な知的財産法は、経済成長の鍵となるか —米国における知的財産法と サイバー法の最近の推移—…………… Edward G. DURNEY(渡部俊英)	87
Are Strong Intellectual Property Laws a Key to Economic Growth? —Recent Developments in Intellectual Property Law and Cyberlaw in the United States—…………… Edward G. DURNEY	133
インクの詰め替えと商標権侵害の成否 —リソグラフ事件—…………… 田村 善之	175
職務著作における雇用契約の存否判断 —RGBアドベンチャー事件—…………… 村井麻衣子	189
第5号	
職務発明に関する抵触法上の課題…………… 田村 善之	1
職務著作の準拠法…………… 駒田 泰土	29
著作権譲渡及び職務著作を巡る国際的法適用関係…………… 稲垣 佳典	51
著作者人格権とマルチメディア…………… Philippe GAUDRAT(横溝 大)	69
フランスの著作財産権とデジタルの諸問題…………… Stéphane GREGOIRE(瀬川信久)	129
特許権の用尽存否の判断基準…………… 倉内 義朗	153
ビデオソフトの中古販売につき頒布権侵害が否定された事例…………… 佐藤 豊	173
第6号	
キリングフィールド —知的財産と遺伝子利用制限技術— …………… Stephen HUBICKI & Brad SHERMAN(石井純一)	1
修理や部品の取替えと特許権侵害の成否…………… 田村 善之	33
用尽とは何か —契約、専用品、そして修理と再生産を通して—…………… 吉田 広志	71

中国地方政府の特許業務の動態	楊 和義(前原 洋)	121
中国地方政府専利工作动态	楊 和義	141
著作権市場の生成と fair use		
—Texaco 判決を端緒として—(一)	村井麻衣子	155
実用品に付されるデザインの美術著作物該当性(一)	劉 曉倩	189

第7号

複数の侵害者が特許侵害製品の流通に関与した場合の		
損害賠償額の算定について	田村 善之	1
医薬品特許と強制実施 —HIV/AIDS 問題を中心に—	朴 栄吉(李 妍淑)	35
WTO/TRIPS 協定の台湾知的財産権法制度への影響	謝 銘洋(前原 洋)	69
21世紀における知的財産権の法哲学的考察		
—知的財産権制度の再構築の観点から—	曹 新明(前原 洋)	87
東アジアの知的財産権について —その理念・現状・戦略—	稗貫 俊文	103
特許を受ける権利等の共有者による審決取消訴訟	才原 慶道	121
著作権市場の生成と fair use —Texaco 判決を端緒として—(二・完)		
……………	村井麻衣子	139
実用品に付されるデザインの美術著作物該当性(二・完)	劉 曉倩	177
地域ブランドについて不正競争防止法の周知表示として		
保護が認められた事例 —三輪素麺事件—	久木田百香	201

第8号

青色発光ダイオード事件控訴審和解勧告について		
—職務発明に対する補償金額の算定のあり方—	田村 善之	1
先住民族の文化と知的財産の国際的保障	常本 照樹	13
遺伝資源へのアクセスと利用の規制：知的財産法とバイオディスカバリー		
……………	Brad SHERMAN(才原慶道)	37
遺伝資源及び伝統的知識の出所開示に関する一考察	田上麻衣子	59
伝統的知識等に関する法整備への先住民及び		
地域共同体の参加について	青柳 由香	95
オーストラリアにおける学術著作物の帰属	Leanne WISEMAN(渡部俊英)	113
多機能型間接侵害についての問題提起		
—最近の裁判例を題材に—	吉田 広志	147
職務著作における「法人等の業務に従事する者」		
—グリーン・グリーン事件—	津幡 笑	189

第9号

日本のバイオテクノロジー産業と競争政策		
—リサーチツール特許のライセンス問題—	稗貫 俊文	1
特許対象の再編成と財産権主義の台頭 —ビジネス方法の特許適格性		

……………	Nari LEE(田村善之・津幡 笑)	23
FRED PERRY 最高裁判決にみる商標機能論	立花 市子	71
並行輸入と商標権侵害の成否 —内外拡布者一体性の要件の射程—		
……………	石上千哉子	97
知的財産権の侵害警告と「正当な権利行使」—近時の裁判例について—		
……………	瀬川 信久	111
著作権ライセンス契約におけるライセンシーの地位の保護のあり方		
……………	曾野 裕夫	135

第10号

著作権の考え方	William M. LANDES & Richard A. POSNER(山根崇邦)	1
抽象化するバイオテクノロジーと特許制度のあり方(1)	田村 善之	49
冒認に関する考察～特に平成13年最高裁判決と平成14年東京地裁判決の		
関係をめぐって～	吉田 広志	67
冒認特許に関する一考察 —営業秘密法の観点から—	解 亘	103
取消訴訟における審理の範囲と判決の拘束力		
—審決取消訴訟からの示唆—	村上 裕章	145
中国における特許審決取消訴訟の基本構造 —日本との比較—	魯 鵬宇	173
欧州共同体意匠規則 —市場指向型デザイン保護システムの概要と		
その後の進展—	青木 博通	189
CBD・Akwé: Kon ガイドラインについて	田上麻衣子	215
【資料】Akwé: Kon 任意ガイドライン	青柳由香・田上麻衣子(訳)	221
アクセス可能な著作物に対する公衆の利用の自由		
—はたらくじどうしゃ事件—	村井麻衣子	247

第11号

INTELLECTUAL PROPERTY	Wendy J. GORDON(田辺英幸)	1
欧州における著作権と P2P	P. Bernt HUGENHOLTZ(渡部俊英)	43
MGM は本当に Grokster 事件で勝訴したか	Pamela SAMUELSON(津幡 笑)	53
抽象化するバイオテクノロジーと特許制度のあり方(2)	田村 善之	65
標準化技術に関する特許とアンチ・コモنزの悲劇		
……………	Nari LEE(田村善之・立花市子)	85
特許法104条の3を考える	高部眞規子	123
著作物と作品概念との異同について	駒田 泰土	145
デジタル環境における情報取引	小島 立	163
Information Transactions in a Digital Environment: From the Perspective of		
Intellectual Property Law	Ryu KOJIMA	185
競業禁止義務制約の法理	道幸 哲也	205
人材派遣業において不正競争防止法2条1項1号の周知性が否定された事例		
—プロフェッショナルバンク事件—	川村明日香	231

第12号

特許権行使と特許訴訟における損害賠償額の算定とについて
 —ドイツを例として…………… Heinz GODDAR(城山康文) 1
 中国知的財産権の保護水準の現状分析…………… 胡 開忠(石上千哉子) 21
 知的財産権の観念について：法定主義及びその適用…………… 李 揚(金 勲) 35
 抽象化するバイオテクノロジーと特許制度のあり方(3・完)…………… 田村 善之 91
 国際規範としての無方式主義が及ぶ範囲…………… 菱沼 剛 115
 ドイツ法におけるライセンスの保護…………… 駒田 泰士 141
 生物多様性条約(CBD)とTRIPS協定の整合性をめぐって…………… 田上麻衣子 163
 抵触法における不正競争行為の取扱い —サンゴ砂事件判決を契機として
 ……………… 横溝 大 185
 プロダクト・バイ・プロセス・クレイムの特許適格性と技術的範囲(1)
 ……………… 吉田 広志 241
 表示についての使用許諾関係の誤信と「混同のおそれ」
 —ラ ヴォーグ南青山事件—…………… 才原 慶道 301
 無効審判請求不成立審決の取消訴訟係属中に訂正審決が確定した場合の審決取消
 訴訟の帰趨 —建築物の骨組構築方法事件—…………… 山根 崇邦 321

第13号

使用者・従業者関係における知的財産の帰属に関する比較検討
 ……………… Kamal PURI(青柳由香) 1
 先住民の知的財産保護における哲学的文脈…………… 長谷川 晃 27
 伝統的知識と遺伝資源の保護の根拠と知的財産法制度…………… 田村 善之 53
 規範的損害と保険 —知的財産権侵害に即して—…………… 山本 哲生 71
 中国商標法における先使用権の知的財産法的解釈…………… 李 揚(徐 海峰) 101
 プロダクト・バイ・プロセス・クレイムの特許適格性と技術的範囲(2・完)
 ……………… 吉田 広志 131
 商標法38条1項の適用の可否と複数侵害者間の損害賠償請求権の関係
 —メープルシロップ事件—…………… 高橋 司 171

第14号

特許侵害訴訟において先使用権を援用しうる者の範囲
 —移栽装置事件—…………… 村井麻衣子 213
 宗教団体の名称使用権をめぐって…………… 五十嵐 清 1
 特許法における政策レバー(1)
 ……………… Dan L. BURK and Mark A. LEMLEY(山崎 昇) 45
 効果的な特許制度に関する多元的理論の試み(1)…………… Nari LEE(田村善之) 113
 著作権の「間接侵害」と差止請求…………… 吉田 克己 143
 営業秘密における秘密管理性要件…………… 津幡 笑 191

営業秘密の保護と秘密管理性 —人工歯事件—…………… 小嶋 崇弘 215
 Ending is better than Mending —修理、詰替および再利用に関する近年の日本の
 判例について—…………… クリストファー・ヒース(毛利峰子) 241
 著作権の登録による権利の帰属に関わる一応の推定…………… 菱沼 剛 257
 知的財産信託の構造と課題…………… 小坂 準記 281
 フォークロア作品における共同体著作者の概念を放棄せよ
 —烏蘇里船歌(ウースーリ川舟歌)事件—…………… 李 揚(劉 曉倩) 329
 従業者が作成した著作物の利用関係が争われる事例における「公表名義」
 要件の意義 —講習資料職務著作事件—…………… 藤野 忠 355

第15号

国際的な知的財産権制度におけるハーモナイゼーションに抵抗する
 5つの傾向について…………… Peter K. YU(田村善之・村井麻衣子) 1
 特許法における政策レバー(2・完)
 ……………… Dan L. BURK and Mark A. LEMLEY(山崎 昇) 53
 効果的な特許制度に関する多元的理論の試み(2・完)…………… Nari LEE(田村善之) 137
 多機能型間接侵害制度による本質的部分の保護の適否
 —均等論との整合性—…………… 田村 善之 167
 「テレビ放送をインターネット回線を経由して視聴するシステム」を使用する
 ための設備提供の是非 —まねきTV事件—…………… 佐藤 豊 241
 中国におけるコンピュータプログラムに関する発明の専利保護の新発展
 ……………… 余 翔・劉 珊(石上千哉子) 277
 孤児著作物問題を巡る議論について —認識された論点、提案された
 解決策および残された問題点…………… 菱沼 剛 299
 模写における創作性の判断基準 —豆腐屋事件—…………… 村井麻衣子 341
 著作物の題号と同一構成の商標が公序良俗に反し無効とされた事例
 —Anne of Green Gables 事件—…………… 松原 洋平 371

第16号

欧州の法における共有特許権者の地位について
 ……………… クリストファー・ヒース(立花市子) 1
 国際的な囲い込みの動きについて(1)…………… Peter K. YU(青柳由香) 31
 検索サイトをめぐる著作権法上の諸問題(1)
 —寄与侵害、間接侵害、フェア・ユース、引用等—…………… 田村 善之 73
 特許法において開示要件(実施可能要件・サポート要件)が果たす役割
 ……………… 潮海 久雄 131
 用途発明に関する特許権の差止請求権のあり方
 —「物」に着目した判断から「者」に着目した判断へ—…………… 吉田 広志 167
 特許無効審判における一事不再理…………… 飯島 歩 247

韓国の著作権集中管理制度の現状と問題点		
一日韓の音楽著作権産業の比較を中心に—	張 睿暎	289
商品等の立体的形状に関する商標法3条2項の適用		
「ひよ子」立体商標登録審決取消請求事件—	劉 曉倩	311
第17号		
ベルギー著作権契約法	Frank GOTZEN(戸波美代)	1
国際的な囲い込みの動きについて(2)	Peter K. YU(青柳由香)	19
政策という観点からみた知的財産権の性質の研究		
—TRIPs序文を起点として—	肖 志遠(劉 曉倩)	37
検索サイトをめぐる著作権法上の諸問題(2) 一寄与侵害、間接侵害、		
フェア・ユース、引用等—	田村 善之	79
第三者によりBBS上になされた書き込みについてBBS管理者の著作権侵害責任が		
認められた事例 一2ちゃんねる小学館事件—	高瀬 亜富	125
長編連載漫画における原作者の権利範囲と著作権法28条		
—キャンディ・キャンディ事件—	渡邊 文雄	163
被写体の行動を揶揄・批評するための写真の引用の可否		
—創価学会写真ウェブ掲載事件—	平澤 卓人	183
第18号		
国際的な囲い込みの動きについて(3)	Peter K. YU(青柳由香)	1
検索サイトをめぐる著作権法上の諸問題(3・完) 一寄与侵害、間接侵害、		
フェア・ユース、引用等—	田村 善之	31
米国特許法における国内消尽論		
—条件付売買と価格差別論の適用を中心に—	羅 秀培	69
特許発明の実施品であるインクタンクの使用済み品を用いて製造された		
再生品について特許権に基づく権利行使をすることの可否		
—インクカートリッジ事件—	迎 明洋	105
内部分裂と不正競争防止法2条1項1号の請求権者	才原 慶道	181
職務発明を巡る国際的法適用関係	横溝 大	201
著作権侵害が認められない場合における一般不法行為の成否		
—通勤大学法律コース事件—	山根 崇邦	221
第19号		
伝達方法(コミュニケーション)からモノへ 一商標の財産権としての		
概念化の史的側面—	Lionel BENTLY(大友信秀)	1
国際的な囲い込みの動きについて(4・完)	Peter K. YU(青柳由香)	51
非専用品型間接侵害(特許法101条2号、5号)の問題点	三村 量一	85
グローバル経済におけるコンピュータプログラム特許の断片的侵害		
—	Nari LEE(丹澤一成)	115

伝統的知識と遺伝資源の保護の根拠と知的財産法制度・再論	田村 善之	157
遺伝資源及び伝統的知識をめぐる議論の調和点	田上麻衣子	167
先住民の創作物の著作権による保護 一今後の課題		
—	Brad SHERMAN and Leanne WISEMAN(鈴木将文)	191
ニュージーランドにおけるマオリの知的財産の保護		
—	Tania WAIKATO(田上麻衣子)	221
時間、労働と生態 一先住民の財産権の核心的テーマ		
—	黄 居正(坂口一成)	243
「属地主義」の光と影	陳 一	285
著作権集中管理団体の注意義務	李 海青	291
著作隣接権譲渡契約の締結後に法定された支分権の帰属		
—レコード原盤音源送信可能化権確認請求事件—	藤野 忠	313
第20号		
知的財産法政策学の試み	田村 善之	1
著作物の保護及びP2Pソフトウェア 一リーガル・オプション、そのいずれを		
選択すべきか?—	Mark DAVISON and Rebecca Giblin-CHEN(山崎 昇)	37
国際的知的財産権侵害における問題点	吉田 広志	57
ソフトウェア関連発明における自然法則利用性の評価について		
—回路シミュレーション方法事件判決を端緒とした検討—	平嶋 竜太	65
韓国ソフトウェア特許の現状と課題		
—	丁 相朝(李京林・李海青・李京鳴・金起弘・河有貞)	95
特許の国際的保護のための政府間協力について	高倉 成男	153
最近の知的財産制度を巡る国際動向について	鈴木 将文	169
不当な特許権行使 一侵害警告と侵害後の無効化との比較法的考察—		
—	クリストファー・ヒース(城山康文)	183
商標の逆混同の理論について 一「藍色風暴(青色の嵐)」商標権侵害事件—		
—	彭 学龍(劉 曉倩)	203
普通名称性の立証とアンケート調査 一アメリカでの議論を素材に—		
—	井上由里子	235
真の発明者の認定 一細粒核事件—	山根 崇邦・時井 真	265
最高数量制限とOEM製造委託義務の独禁法上の評価		
—日之出水道機器知財高裁判決—	青柳 由香	299
第21号		
均等論における本質的部分の要件の意義(1)		
—均等論は「真の発明」を救済する制度か?—	田村 善之	1
特許法における補正・訂正に関する裁判例の分析と提言(1)		
—新規事項追加禁止を中心に—	吉田 広志	31

追及権をめぐる論争の再検討(1)		
—論争の背景、EC指令の効果と現代美術品市場	河島 伸子	89
米国著作権法フェアユース判決(1978-2005年)の実証的研究(1)		
..... Barton BEEBE(城所岩生)		117
米国法における有名人の歌真似(sound-alike)録音物の違法性に 関する一考察	安藤 和宏	171
特許権の侵害者に対する独占的通常実施権者の損害賠償請求権		
..... 金子 敏哉		203
共有特許権者による自己実施 —ドイツの議論からの示唆—		
..... 金子 敏哉		239
未承認国家の著作物とベルヌ条約上の保護義務		
—北朝鮮著作物事件—	横溝 大	263
商標の類否判断における取引実情の考慮と音楽CDにおける アーティスト名表示の「商品等表示としての使用」該当性		
—ELLEGARDEN事件—	小嶋 崇弘	279
第22号		
改善多項制の下におけるクレーム訂正	三村 量一	1
制度論的観点から見た著作権:		
アクター・利益・利害関係と参加のロジック(1)		
..... Antonina Bakardjieva ENGELBREKT(田村善之)		31
均等論における本質的部分の要件の意義(2・完)		
—均等論は「真の発明」を救済する制度か?—	田村 善之	55
特許法における補正・訂正に関する裁判例の分析と提言(2・完)		
—新規事項追加禁止を中心に—	吉田 広志	87
追及権をめぐる論争の再検討(2・完)		
—論争の背景、EC指令の効果と現代美術品市場	河島 伸子	137
米国著作権法フェアユース判決(1978-2005年)の実証的研究(2・完)		
..... Barton BEEBE(城所岩生)		163
アメリカにおけるミュージック・サンプリング訴訟に関する一考察(1)		
—Newton判決とBridgeport判決が与える影響—	安藤 和宏	201
中国における自動車意匠の保護の状況と関連裁判例の分析		
—自動車意匠の類似性判断をめぐって—		
..... 余 翔・周 莹(蘭 蘭・顾 昕・邬 青・朱誉鸣)		233
マドリッド議定書における国際商標登録制度をめぐる論点		
—日本の商標法を中心に—	李 京林	255
第23号		
イノベーションと競争政策	後藤 晃	1

デジタル化時代の著作権制度 —著作権をめぐる法と政策—		
..... 田村 善之		15
制度論的観点から見た著作権:		
アクター・利益・利害関係と参加のロジック(2・完)		
..... Antonina Bakardjieva ENGELBREKT(田村善之)		29
インターネット情報へのアクセスおよび取得行為の違法性		
..... 権 英俊(金 勳)		57
韓国におけるオンラインサービス提供者の法的責任論が進むべき方向		
..... 朴 俊錫(金 勳)		113
知的財産法におけるパブリックドメインの保護について		
..... 胡 開忠(大内哲也)		157
韓国の特許侵害訴訟における無効判断の運用	李 京瑁	183
アメリカにおけるミュージック・サンプリング訴訟に関する一考察(2・完)		
—Newton判決とBridgeport判決が与える影響—	安藤 和宏	231
知的財産権の侵害警告と「正当な権利行使」(1)		
—アクティブマトリクス型表示装置事件—	洪 振豪	285
第24号		
特許の無効と訂正をめぐる諸問題	高部真規子	1
他人の著作権侵害を助ける技術に対する規律のあり方		
—デュアル・ユース技術の規制における社会規範の役割—		
..... Branislav HAZUCHA(田村善之・丹澤一成)		25
絵画的な表現の著作物の保護範囲		
—博士イラスト事件—	津幡 笑	97
用途発明を巡る新規性の確立についての一考察	南条 雅裕	117
特許請求の範囲における誤記の訂正の限界	時井 真	149
米国特許損害賠償事件における entire-market-value rule の分析		
..... 孫 櫻倩		179
中国特許法第三次改正と TRIPs 協定の比較研究		
..... 余 翔・胡 水晶(解 亘)		213
情報財の価格差別と著作権保護	宮澤信二郎	229
分割してインターネット配信する著作物に対する法的保護		
—日めぐりカレンダー事件—	平澤 卓人	259
知的財産権の侵害警告と「正当な権利行使」(2・完)		
—アクティブマトリクス型表示装置事件—	洪 振豪	291
中山 信弘著『著作権法』	田村 善之	341
第25号		
継続して3年間不使用による商標登録取消審判の研究		

商品形態のデッド・コピー規制の動向	李 揚(洪 振豪)	1
—制度趣旨からみた法改正と裁判例の評価—	田村 善之	33
商品形態の実質的同一性判断における評価基準の構築		
—近時の裁判例を素材として—	蘭 蘭	67
写真の著作物の保護範囲 —写真に依拠して制作された水彩画が		
翻案権侵害に当たるとされた事例—	比良友佳理	117
秘密管理性要件に関する裁判例研究		
—裁判例の「揺り戻し」について—	近藤 岳	159
日本法における商標パロディの可能性		
—SHI-SA事件—	平澤 卓人	235
芸能人の肖像写真が雑誌の記事に利用された場合のパブリシティ権		
侵害の成否 —ピンクレディー・パブリシティ事件—	北村 二郎	301
第26号		
立体商標制度の基本構造とその解釈		
—日米欧の比較法的考察—	青木 博通	1
著作権の間接侵害	田村 善之	35
著作物の適法利用のための手段提供の是非		
—ロクラクⅡ事件控訴審判決を題材に—	佐藤 豊	75
ロクラク事件とオンデマンド放送 —新技術とオンラインサービスの		
規制における法、市場、裁判所の役割—	Branislav HAZUCHA(佐藤 豊)	113
ファイル共有ソフトの開発提供と著作権侵害罪の幫助犯の成否		
—Winny 事件—	藤本 孝之	167
著作権法における権利制限規定の解釈と 3 step test (1)		
—厳格解釈から柔軟な解釈へ—	小嶋 崇弘	221
未知の利用方法にかかる権利の帰属		
—快傑ライオン丸事件—	安藤 和宏	257
「シェ・ピエール」というフランス料理店の表示が全国周知ではないとされた事例		
—類似表示使用者の営業地域を分断した商品等表示使用差止命令の可能性		
—～広告宣伝が周知性肯定の資料となりうる要件の分析と共に—	時井 真	293
第27号		
使用者が職務発明を自己実施している場合の「使用者等が受けるべき利益の額」		
の算定手法について —実施許諾を併用している場合の処理—	田村 善之	1
職務発明関連訴訟における新たな動向		
—使用者が受けるべき利益を中心に—	吉田 広志	31

インターネットと欧州における知的財産法・競争法間の相互作用の		
再構築 (1)	Tuomas MYLLY(田村善之・青柳由香)	81
情報化社会に対する著作権法の適応におけるスリーステップテストの		
役割 (1)	Christophe GEIGER(安藤和宏)	107
著作権法における権利制限規定の解釈と 3 step test (2)		
—厳格解釈から柔軟な解釈へ—	小嶋 崇弘	131
不正競争防止法2条1項3号における依拠の要件の意義		
—近時の裁判例を素材として—	蘭 蘭	165
特許法104条の3による請求棄却判決と上告審係属中に当該特許権に		
ついて確定した訂正審判との関係 —ナイフの加工装置事件—	近藤 岳	187
有効成分、効能・効果と同じくする医薬品について先行処分が		
存在するにもかかわらず存続期間の延長を認めた裁判例		
—放出制御組成物事件—	古澤 康治	221
第28号		
知的財産権に基づく請求権の制限について		
李 揚(蘭 蘭)	1	
知的財産権と文化多様性 —市場と文化との関係に関する2つの見解—		
Branislav HAZUCHA(南部朋子)	39	
文化多様性と市場構造 —メディア、エンタテインメント経済学		
からの検討—	河島 伸子	91
オンライン上のゲートキーピングの歴史 (1)		
Jonathan ZITTRAIN(成原 慧・酒井麻千子・生貝直人・工藤郁子)	117	
インターネットと欧州における知的財産法・競争法間の相互作用の		
再構築 (2・完)	Tuomas MYLLY(田村善之・青柳由香)	147
情報化社会に対する著作権法の適応におけるスリーステップテストの		
役割 (2・完)	Christophe GEIGER(安藤和宏)	177
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義 (1)	山根 崇邦	195
事実に基づく表現と創作性 —ライブドア裁判傍聴記事件—	渡部 俊英	225
第29号		
著作権における経済学的調査の寄与 —現状の調査と学際的な理論の描写		
Matthias LEISTNER(川田 篤)	1	
著作権の制限を通じた創作活動の推進 (1)		
—著作権法における排他性概念の省察—	Christophe GEIGER(津幡 笑)	69
コンピュータープログラムの互換性と著作権に関する進化経済学的視点 (1)		
Ulla-Maija MYLLY(青柳由香)	93	
オンライン上のゲートキーピングの歴史 (2)		

………… Jonathan ZITTRAIN(成原 慧・酒井麻千子・生貝直人・工藤郁子)	117
TRIPS 協定の目的と原則(1)………… Peter K. YU(安藤和宏)	143
最近のモンサント事件の一連の判決におけるDNA特許の範囲	
………… Christopher HEATH(川田 篤)	179
著作者人格権の不行使特約 一法と経済学における分析………… 河島 伸子	205
複数の主体の関与を前提とした発明の実施者に対する差止請求	
—眼鏡レンズの供給システム事件—………… 酒迎 明洋	247
「招福巻」が普通名称に該当するとした判決 —招福巻事件—	
………… 田村 善之	279
	第30号
標準化の経済効果 —スプリット型標準化の事例—	
………… 土井 教之・藤田 公一・南 典政・椎野 徹	1
著作権の制限を通じた創作活動の推進(2・完)	
—著作権法における排他性概念の省察………… Christophe GEIGER(津幡 笑)	23
著作権法における権利制限規定の解釈と3 step test(3)	
—厳格解釈から柔軟な解釈へ………… 小嶋 崇弘	43
コンピュータープログラムの互換性と著作権に関する進化経済学的視点(2・完)	
………… Ulla-Maija MYLLY(青柳由香)	71
オンライン上のゲートキーピングの歴史(3・完)	
………… Jonathan ZITTRAIN(成原 慧・酒井麻千子・生貝直人・工藤郁子)	93
TRIPS 協定の目的と原則(2・完)………… Peter K. YU(安藤和宏)	115
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義(2)………… 山根 崇邦	163
キャラクターの絵画的表現の保護範囲 —マンション読本事件—	
………… 丁 文杰	201
商標権の譲渡後の従前の真正商品の並行輸入の可否	
—Converse 並行輸入事件—………… 田村 善之	279